

介護と医療と地域を繋ぐお手伝い

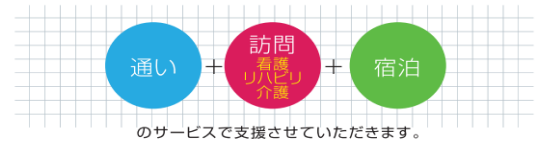
# かなえるはーと通信

Vol.2 2019.10



ご利用者とご家族に  
それぞれの「安心」と「希望」を提供いたします

退院後ご自宅で安心して過ごせるまでの「中間施設」として。  
楽しめる・元気になる・安らげる「通いの場」として。  
ご本人、ご家族ともにひと息つける「レスパイト施設」として、



## 看護小規模多機能 かなえるはーと

オープンから3ヶ月、ご相談を受けることも増えてきました。ご相談の内容を紹介させていただきます。



今現在、進行性難病の夫が肺炎で入院中です。夫とは二人暮らしで、息子夫婦は離れて住んでいて、なかなか帰ってこれません。肺炎はよくなって近々退院予定ですが、入院前に比べて動けなくなっていて、退院したら自宅でのトイレやお風呂ができるか心配。自分も高齢で腰痛があり、今までのように家で自分だけで夫の世話をするのが不安です。息子夫婦は、夫の元々の病気の進行や私の身体のことを考えて入所施設を探した方がよいのでは・・・と心配してくれています。夫は「家にいたいけど手間かけたくないし・・・」と私に気を遣ってくれ、私もできるだけ家にいさせてあげたいけど介護を続けていく自信がないし・・・、夫が施設に入所したら私は車に乗れないからなかなか会いに行けないし・・・と悩んでいます。



入院すると、治療で安静にすることで筋肉が衰えて元々に比べて動きにくくなる 경우가多々あります。また、歩行やトイレなど、病院でなんとかできるようになったとしても、病院では職員さんが助けてくれますし、ご自宅の段差や間取りでは同じようにできるとは限りません。看護小規模多機能型居宅介護施設（看多機）には、「中間施設」という機能があります。「中間」とは、「病院」と「自宅」の中間、という意味です。退院後、全面的にご自宅で過ごす前に、看多機の泊りの利用でお身体の様子を見ながら、ご自宅での生活を想定した看護・リハビリ・介護を受けて自信をつけていただく。その後、通いや訪問のサービス中心にしてご自宅での生活に慣れていただくといった使い方です。ご本人やご家族の状況に合わせて、通い・泊り・訪問の3つのサービスを組み合わせるご利用いただけるのが看多機です。看護師・療法士・介護士がいますので、ご利用者・ご家族の「お家で過ごしたい・過ごさせてあげたい」を専門的にサポートさせていただきます。

＼施設内の様子です♪／



## ☆かなえるはーとの新しい介護職員を紹介致します☆



(左) 大橋 CW

- ♪好きな食べ物：お刺身、生牡蠣
- ♪幼稚園児と小学生の子どもがいます
- ♪笑顔でお待ちしています！

(右) 浦田 CW

- ♪好きな食べ物：唐揚げ
- ♪保育園児の子どもがいます
- ♪安心して過ごしていただける場をお作りします

皆さまにお会い出来ること  
を楽しみにしています(^^♪

## 訪問看護ステーション かなえるはーと

訪問看護ステーションでは、9月末現在ご利用者数 216 名と、多くの方にご利用いただいています。当ステーションの特徴は、看護師・療法士（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）がご利用者のご状態に合わせて連携してサービス提供できることです。最近はお自宅での看取りを希望される方のご依頼も増えており、予防から看取りまで専門職が連携してご支援できるよう、スタッフ一同日々研鑽しています。お身体のこと、ご病気のこと、リハビリのことなど、スタッフや事業所までいつでもご相談ください！！

訪問看護ステーションかなえるはーと

看護小規模多機能かなえるはーと

〒586-0038

河内長野市上原西町 25-1

TEL：0721-26-8383 FAX：0721-26-8384

訪問看護ステーションかなえるはーと

サテライト富田林

〒584-0006

富田林市旭ヶ丘町 12-14

TEL：0721-26-3100 FAX：0721-26-3200

